

岩盤ボーリング柱状図

調査名 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量・設計業務委託 (ボタ谷川)

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	R2-Boi. No. 4	調査位置	広島県呉市宮原	北緯	34° 13' 36.5296"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	令和2年 8月19日～ 令和2年 8月24日	東経	132° 33' 37.9837"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
開口標高	TP 106.67m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	5.00m	度	0°	向	0° 鉛直 90°
試験機	東邦製 DO-DR型	ポンプ	組込みBG-3C型	エンジン	ヤンマー TF-90M

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名 (模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬さ	割れ目の形状	岩級区分	コア採取率 (%) 最大コア長 cm RQD [%]	記	標準貫入試験					室内試験	削孔状況					
													孔内水位/測定月日	深度-N値図	N値	深	50回の貫入量			自沈時の貫入量	削孔速度 (mm/h)	コア径・孔壁保護	給水量 (L/min)	送水圧 (MPa)
			礫混じり砂	暗褐・茶褐・灰褐						CM	0.9 [100]	前落性堆積土砂。中砂～粗砂を主体とする。φ2～4mm程度の亜角礫を全体に含む。表層0.1mに植物片混入。GL-0.2～0.3m間やや細粒分多い。GL-0.7m付近、φ30mmの花崗岩質の亜角礫を含む。GL-1.65～1.80m間は礫混りシルト混り砂状 (暗灰色) を呈する。	8/21 2.20	1.15	10	1.44	2.00	貫入不能	8/20 30	66 W/M ケーシング	1	80	0	0
	104.87	1.80	細粒花崗岩	茶褐灰	h2			IV		CM	2.4 [100]	貫入細粒花崗岩。最大L=24cm。硬質でハンマー軽打により金属音を発する。GL-2.3～2.5m間は亀裂が多く、亀裂面は茶褐色化が見られる。花崗岩 (CM級)。コア長10～20cm程度の柱状コアを採取する。一部で亀裂多く岩片状を呈する。	8/24 8.19	3.00	貫入不能	8/21 80	66 W/D	3	200	2	0			
	103.77	2.90	花崗岩	灰茶褐	w2		B	b		CM	4.7 [100]	コア肌はやや粗く、ハンマー軽打により濁った金属音を発する。		4.00	貫入不能	8/21 80	66 W/D	2	150	2	0			
	101.67	5.00									20 [55]			5.00	貫入不能	8/21 80								